

長寿医療制度(後期高齢者医療制度)のお知らせ

～ 平成21年度の保険料 あなたの納め方は? ～

平成21年度の保険料について、9月までの納め方をお知らせします。10月以降の納め方は、あらためてお知らせします。

なお、基本的なパターンを説明していますが、当てはまらない場合はお問い合わせください。

①これまで年金から差し引かれていた方

平成21年4月からも年金から差し引かれます。
4・6・8月の保険料額は、原則、2月の保険料と同じ額が差し引かれます。

②平成20年4月2日から同年10月1日までに加入した方

これまでは納入通知書または口座振替で納めていましたが、平成21年4月からは年金から差し引かれます。
保険料額は、4月にお送りする「仮徴収額決定通知書」等でご確認ください。

③平成20年10月2日から同年12月1日までに加入した方

これまでは納入通知書または口座振替で納めていましたが、平成21年6月からは年金から差し引かれます。
保険料額は、6月にお送りする「仮徴収額決定通知書」等でご確認ください。

④平成20年12月2日から平成21年2月1日までに加入した方

これまでは納入通知書または口座振替で納めていましたが、平成21年8月からは年金から差し引かれます。
保険料額および納付方法は、6月にお送りする「保険料額決定通知書」等でご確認ください。

⑤保険料が軽減されたことによって平成20年10月から納めなかった方

平成20年度の保険料を4・6・8月の年金差し引きで納め終わった方は、10月以降納める必要はありませんでしたが、平成21年度の保険料は、平成21年9月までは納入通知書または口座振替で、10月からは年金から差し引かれます。
保険料額および納付方法は、6月にお送りする「保険料額決定通知書」等でご確認ください。

⑥上記1～5に当てはまらない方

これまでは納入通知書または口座振替で納めていましたが、平成21年度も納入通知書または口座振替で納めます。
ただし、平成21年度の保険料額によっては、10月から年金差し引きに変わる場合もあります。
保険料額および納付方法は、6月にお送りする「保険料額決定通知書」等でご確認ください。

■ 次の場合は、年金差し引きにはなりませんので、ご注意ください。

こんな場合	納め方
①年金差し引きから口座振替への変更を市町村に申し出た場合 (申し出の時期により、口座振替に変更する時期は異なります。)	口座振替
②年金の年額が18万円未満の場合(介護保険料が年金から差し引かれていない場合)	納入通知書または口座振替
③介護保険と長寿医療制度の保険料の合計が、介護保険料が差し引かれている年金額の半分以上を超える場合	納入通知書または口座振替

*納入通知書または口座振替の場合の納期は、6月からの6期です。

よくある質問 4月の保険料は、なぜ「仮徴収額」というのか?

お答えします! 保険料は本来、前年の所得で計算しますが、4月はまだ前年の所得が確定していない時期なので、4月の年金からは、暫定的に2月分の保険料と同じ額を差し引きます。
本来の正式な保険料は、6月または7月にあらためてお知らせします。
このため、正式にお知らせする前の暫定的な額であることから「仮徴収額」といいます。

■ 詳しくは、次のところへ
お問い合わせください。



町民課生活環境グループ
北海道後期高齢者医療広域連合

電話
電話

5-1111
011-290-5601